

令和8年9月 第7回入善町議会定例会

代表・一般質問要旨（発言順）

令和8年9月4日（金）議運決定

〔質問日 9月11日（金）〕

■代表質問

発言順	質問議員 (会派名)	質問事項	答弁者
1	元島 正隆 (未来)	（1）第8代入善町長としての自覚と抱負について ① 昭和28年、先人たちの苦労の中で新生入善町が誕生した歴史を感じつつ、現在の町政の実態をどう思うか。また、未来への町づくり構想の思いとは何か。 ② 12年半にわたり町議会議員として町政に参画し、今年の町長選挙に出馬して、歴代最年少の48歳にして当選された今の心境はどうか。町を再構築するという数多くの公約の内容と、その決意とは何か。町の将来像を新町長のキャンパスにどう描こうとしているのか、1期4年間で何から着手すべきとの考えなのか、抱負と意気込みを問う。 ③ 少子高齢化に伴い、第7次総合計画の後期総合計画が進む中において、現在の路線を継続していくのか。それとも、自分の年代に合わせて、若者の意見を取り入れた斬新で大胆な発想への転換はあるのか。 ④ 公務員の守秘義務には大変な責務がある中で、各事業の入札業務を考えると、競争入札制度の改革として事前公表制度に移行すべきと考えるが、どうか。	①～③町長 ④副町長
		（2）広域行政の基本的理念について ① 2市2町で構成する新川広域圏事務組合、半世紀以上にわたり広域行政を行ってきたが、近年、魚津市を除いた1市2町で介護保険・ケーブルテレビ事業組合や消防組合が設立された現状についてどう思うか。また、今回、新川地域消防組合の管理者に就任されたが、危機的な少子化の時代において、どのような広域行政の在り方が理想と思うか、基本的な広域行政のあり方に対する考えがあれば伺いたい。	①町長

発言順	質問議員 (会派名)	質問事項	答弁者
1	元島 正隆 (未来)	(3) 犯罪被害者等支援を目的にした条例制定の取り組みについて ① 入善町において、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現のために、犯罪被害の実情に応じた相談支援や関係機関との連絡調整を行い、被害者一人ひとりの実情に配慮した寄り添った支援を行うことを明記するために、入善町も犯罪被害者等支援条例の制定を行うべきと思うが、新町長の肝いり政策として取り組む考えはないか。	①町長
2	井田 義孝 (日本共産党)	(1) 上下水道について 町は環境・上下水道対策特別委員会で、簡易水道が赤字になるからと 1.9 倍の値上げを提案してきている。 ① なぜ今までわからなかったのか。もっと前から住民と議会に報告、相談するべきではないか。町はどう責任を取るつもりか。 ② 激変緩和措置として、黒字化のための必要額(年額 1400 万円)を数年間町で負担せよ。 ③ 住民の納得は得られているのか。納得が得られる値上げの仕方が決まるまで値上げは延期すべきだ。 ④ 値上げを言うならば、舟見、野中の工事負担分は町で負担せよ。 ⑤ 1 人暮らし、2 人暮らしが県内一高い不公平な下水道料金について、料金体系を公平に改めるつもりはないか。	①～⑤町長
		(2) 空き家実態調査の進捗とその後について ① 空き家実態調査の進捗状況はどうか。 ② 実態調査の結果、関係条例の改正は考えているのか。 ③ 上市町や立山町のように公費解体を行う考えはないか。	①～③町長
3	佐藤 一仁 (自民清流会)	(1) 中瀬新町長の目指す町づくりについて ① 町長として自分に求められるものは何だと考えているか。 ② 新しいリーダーとしてのアイデンティティ(identity)は確立されているか。 ③ 「みんなが幸せを実感できる入善」にするために、どんな将来像を描き、何から着手しようと考えているか。	①～③町長

発言順	質問議員 (会派名)	質問事項	答弁者
3	佐藤 一仁 (自民清流会)	(2) 学校・地区公民館等の公共施設の植栽管理について ① 学校や地区公民館などの植栽管理等が不十分に思われる。特に、桃李小学校やひばり野小学校、サンビレッジのテニスコート等に早急な対応が求められる。一度、各施設の急ぎ対処すべき内容を集約して、計画的に管理するための総合的な予算を組んではどうか。	①教育委員会事務局長
		(3) 学校体育館の冷房対策について ① 議会では、学校体育館の冷房について視察を重ね、町に整備を要請してきた。来年の夏に対応できるように、早めにアクションを起こすべきだと思うが、町長の考えを伺う。	①町長
		(4) 犯罪被害者等の支援を目的とした条例の制定について ① 犯罪被害者等基本法の理念に基づき、被害者の支援を目的とした条例を制定している県内の自治体は、今年4月時点で9市町村だとのことだが、残念ながら入善町は含まれていない。万が一の場合に、被害を受けた町民に少しでも寄り添うことができるように、法の基本理念にのっとり、入善町犯罪被害者等支援条例を制定してはいかがか。	①町長

■一般質問

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
4	草島 亮太 (一括方式)	(1) 入善町におけるふるさと納税の現状について ① 令和6年度の寄附額急増の要因を分析しているか。 ② 10月の制度改正により、継続可能な返礼品は何品目と見込むか。 ③ 経費率4割への圧縮を踏まえた収支の試算はあるか。	①～③秘書政策室長
		(2) 海洋深層水などの地域資源を活用した商品開発への補助金について ① 「農商工連携事業」及び「海洋深層水利活用促進支援事業」への補助金の問い合わせ及び利用状況はどうか。 ② 本年10月の海洋深層水の全国大会を、返礼品開発の起点とする考えはないか。	①②キラキラ商工観光課長
		(3) 人を呼び込む、旧庁舎跡地の利活用について ① 観光客入込数が県内で下位にある現状をどう受け止めているか。 ② 情報発信・特産品販売・地産地消の拠点整備が必要と考えるが、見解はどうか。	①～③町長

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
4	草島 亮太 (一括方式)	③ 立地適正化計画で掲げる複合施設を跡地で実現する考えはないか。	((③町長)
5	加藤 裕子 (一括方式)	(1) 入善町社会福祉協議会の存在意義と、今後の町の関わり方について ① 町は現状の社会福祉協議会をどう評価し、今後どのような役割を期待しているのか。 ② 町として地域福祉の将来ビジョンをどのように描いているのか。 ③ 社会福祉協議会の機能を維持し、今後増加が想定される高齢者支援や孤独・孤立対策に対応できる体制を確保できるよう、町は社会福祉協議会に対して財政面・人材面などの支援を行う考えがあるのか。 ④ 町は今後どのように社会福祉協議会と連携し、支援を必要とする町民を地域全体で支える仕組みをつくっていく考えか。	①～④町長
		(2) 婚活支援・子育て支援施策の今後の取り組みについて ① 町長はこれまでの婚活支援事業についてどのように評価しているか。 ② 婚活支援事業を今後も継続していくのか。継続する場合には、現行の事業規模や実施方法を維持するのか、それともこれまでの成果や課題の検証を踏まえ、内容を見直していくのか。 ③ 見直すのであれば、事業の目標をどこに定め、何を評価の基準とし、どのような点を改善していく考えか。 ④ これまでの子育て支援策について、現行のまま継続していくのか、あるいは出生率や定住促進への効果を踏まえ、重点化や見直しを行っていくのか。 ⑤ これまでの婚活支援事業、子育て支援事業を踏まえ、新町長として新たに組みたい支援策はあるか。	①～⑤町長

〔質問日 9月14日（月）〕

■一般質問

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
6	上浦 雄治 (一括方式)	(1) 「ストップ人口減少」の取組について ① 子育てしやすい環境づくりと若い世代の定住促進の基本方針は。 ② 保育や教育、相談体制、地域の見守りなど、特に重視している分野はどこか。 ③ 子育て世代の定住に必要な条件をどのように整理しているのか。 ④ 地域経済の活性化と若い世代の定住促進の両面から、どのような方針で一体的に進めていくのか。 ⑤ 既存事業者の経営支援や人材確保にどのように取り組んで行くのか。	①～③町長 ④⑤キラキラ 商工観光課 長
		(2) 異常気象に対する町の対策方針について ① 異常気象の増加を踏まえ、地域防災計画や、庁内体制をどのように見直しているのか。 ② 豪雨時の避難情報の伝達、高齢者など要配慮者への支援、避難所の暑さ対策と停電対策、内水氾濫や、道路冠水への対策をどう考えているのか。 ③ 町の重点的に進める防災事業の現状と課題は何か。	①～③総務課長
		(3) 深層水事業について ① 深層水の知名度拡大に対し、海洋深層水かきセンター周辺の整備推進をどのように考えているのか。 ② ブランドかきのPR強化・ふるさと納税の返礼品への活用以外の計画はあるのか。	①②キラキラ 商工観光課 長
7	飯田 朱美 (一括方式)	(1) 多文化共生社会を実現するための環境整備について ① 外国人の住居確保と地域の受け入れ、交流について ② 外国人の子供たちへの就学支援と保護者への支援について ③ 外国人住民への災害対応について ④ 外国人住民に対する役場の窓口対応について	①町長 ②教育長 ③④町長
		(2) ランニング・ウォーキングによるまちづくりについて ① 入善町駅伝競走大会の安全確保対策と継続実施について ② 扇状地マラソンのブランディングについて ③ 日常的に安全にランニング・ウォーキングができる環境整備について	①～③教育委員会事務局長

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
8	松田 俊弘 (一括方式)	(１) 体育館のエアコン設置について ① 政府は、避難所となる全国の「学校体育館などのエアコン設置率」を、「令和 17 年度中に 100%」にするとしていた目標を、「令和 13 年度中」と前倒しするとした。これによって政府の補助要件などは変わるのか。 ② 町はどのように設置計画を立てているのか。十分な調査はなされているか。 ③ 新たに「酷暑日」が設けられるなど、暑さは今後増していく可能性が高い。そうしたことを前提にした対策とすべきと思うかどうか。	①～③教育委員会事務局長
		(２) 公共交通について ① 町の公共交通の改善が強く求められている。町長は議員の時に改善を強く求めてきたが、今後どのように改善していくのか。 ② 70歳以上の人は無料で町営バスやタクシーを利用できるようにする考えはないか。 ③ 隣の市や町へ連絡できるようにする考えはないか。	①～③町長
		(３) 地域コミュニティの深化について ① 地域の情報の共有に「結ネット」は一定の効果があると聞くと聞くが、町内での活用状況はどうか。 ② 災害時の安否確認ができると聞くと聞くが、一人暮らし世帯などの日常的な確認もできるのか。 ③ 今後の普及をどのように進めるのか。	①～③総務課長
9	三賀喜久美 (一括方式)	(１) 安心して住み続けられる町営住宅政策について ① 現在の入居者の居住の安定化を守るためにどのような基本姿勢で取り組むのか。 ② 町営住宅の将来の需要を分析しているのか。 ③ 住宅ごとの老朽度やライフサイクルコストを把握し、今後の投資と再編をどのように判断するのか。 ④ 緊急一時住宅という新たなストックを確保する考えはあるのか。 ⑤ 町営住宅の建て替えや維持管理などにおいて、PPP・PFI など民間の力を活用する考えはあるのか。	①～⑤住まい・まちづくり課長

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
9	三賀喜久美 (一括方式)	(2) 災害時の避難所・福祉避難所の環境整備について ① 7月・8月の大雨対応の課題と、その課題を受けて災害対応をどう改善していくか。また、地区自主防災組織の自立的な取り組みへの支援について伺う。 ② 避難所としても使用される学校体育館の環境整備の進捗状況について。 ③ 福祉避難所の実際の受入能力について。 ④ 福祉避難所の運営体制と要支援者の移送体制について。	①総務課長 ②～④町長
		(3) 図書館の今後の在り方について ① 図書館の開館閉館時間の見直しについて。 ② 図書館と町民会館の連携強化について。 ③ 公共施設の空き部屋活用との整合性について。	①～③教育委員会事務局長